



年末年始の「燃えるごみの収集日」「ごみの直接搬入」 についてお知らせします

【問い合わせ】環境政策課ごみゼロ推進室(清掃センター内 ☎282-7289)、ひたちなか・東海クリーンセンター(▽予約申し込みに関すること…ひたちなか・東海クリーンセンター予約センター(☎219-5553)▽搬入に関すること…ひたちなか・東海広域事務組合施設課クリーンセンター管理室(☎265-5310))

■ 年末年始の「燃えるごみの収集日」にご注意ください

年末年始の燃えるごみの収集日は下表のとおりです。燃えるごみは村指定のごみ袋に入れて、午前8時30分までに集積所に出してください。

【年末年始の燃えるごみの収集日】

年末年始はごみが多量に出るため収集時間が遅れる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

収集日	年末最後の収集日	年始最初の収集日
月・木曜日の地区	12月29日(木)	令和5年1月5日(木)
火・金曜日の地区	12月30日(金)	令和5年1月6日(金)

■ 年末年始の「ごみの直接搬入」は混雑日を避けて行いましょう

ひたちなか・東海クリーンセンターと東海村清掃センターでは、**年末は12月30日(金)まで、年始は令和5年1月4日(水)から**ごみの直接搬入を受け付けます。両施設とも、年末年始は大変な混雑と渋滞が予想されます。下の「年末年始の搬入受付日カレンダー」を参考に、混雑日を避けての搬入にご協力をお願いします。

【搬入できるごみの種類と搬入受付日時】

場 所	搬入できるごみの種類	搬入受付日時
ひたちなか・東海 クリーンセンター	燃えるごみ	▽月曜日から金曜日まで…午前8時30分～午後4時30分 ▽土曜日(要予約)…午前8時30分～11時30分
東海村清掃センター	燃えないごみ、粗大ごみ、 資源物、剪定枝葉 <small>せんていしや</small>	▽月曜日から金曜日まで…午前8時30分～午後4時30分(正午～午後1時を除く) ▽第2・4土曜日…午前8時30分～正午

【年末年始の搬入受付日カレンダー】

	月	火	水	木	金	土	日
	12月26日	27日	28日	29日	30日	31日	1月1日
ひたちなか・東海 クリーンセンター	← 混雑予想日 →				要予約	休	休
東海村 清掃センター	← 混雑予想日 →					休	休
	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
ひたちなか・東海 クリーンセンター	休	休	要予約			要予約	休
東海村 清掃センター	休	休				休	休

【搬入の際の注意点】

▽両施設とも搬入できるごみ以外のごみは受け付けませんので、分別してそれぞれの施設に搬入してください。

▽実際の混み具合とは異なる場合があります。また、ごみ収集車を優先的に通すことがありますので、あらかじめご了承ください。

▽ひたちなか・東海クリーンセンターは、混雑時は日立建機方面(東側)からの右折入場はできません。国道245号方面(西側)からのみの入場となります。

ごみを搬入する際は、感染症対策にご協力ください

▽マスクをご着用ください。

▽発熱等の症状がある方は、ごみの持ち込みをご遠慮ください。

▽混雑防止のため、ごみは極力まとめて搬入してください。

■ 12月19日(月)から、年末年始の「ごみの直接搬入」の予約を受け付けます

ひたちなか・東海クリーンセンターでは、搬入車両の渋滞による待ち時間を解消するため、令和4年10月から、**土曜日と年末年始のごみの直接搬入を予約制**としています。ご利用の際は、インターネットまたは電話での予約が必要です。年末年始(12月30日(金)、令和5年1月4日(水))の直接搬入の予約は、**12月19日(月)の午前8時30分から**受け付けます。

【年末年始の搬入予約受付日時】

搬入日	申し込み方法	予約受付日時
12月30日(金)	インターネット	12月19日(月)午前8時30分～12月29日(木)午後4時30分
	電話	12月19日(月)午前8時30分～12月29日(木)午後4時30分(土・日曜日を除く)
令和5年 1月4日(水)	インターネット	12月19日(月)午前8時30分～令和5年1月3日(火)午後4時30分
	電話	12月19日(月)午前8時30分～12月30日(金)午後4時30分(土・日曜日を除く)

【申し込み】

▽インターネットでの申し込みは…



<https://gomiyooyaku.jp/>

▽電話での申し込みは…

☎ 219-5553

❄️凍結に注意！水道管の冬支度をお願いします❄️

冬の冷え込みが厳しいときは、水道管が凍ったり破裂したりすることがあります。水道管が凍結すると、水が使えなくなるばかりでなく、修理代などの思わぬ出費がかさむことになります。事前に対策し、凍結を防止しましょう。

【問い合わせ】水道課業務担当(☎282-1711 内線1156)



こんなときは凍結に注意！

- ❄️ 氷点下の予報が出たとき
- ❄️ 気温が低く風が強いとき
- ❄️ 旅行などで長期間水道を使用しないとき

次のような場所は、特に注意が必要です。
▽風当たりの強い所にある水道管やメーター
▽北向きで日陰にある水道管やメーター
▽むき出しになっている水道管
▽家の外にある蛇口

水道管が凍結してしまったら…



軽い凍結のときは、水道管や蛇口にタオルを巻き付けて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。水道管や蛇口が破裂する恐れがありますので、**熱湯は絶対にかけないでください**。ヘア 드라이ヤー等でゆっくり溶かすのも有効です。

水道管が破裂してしまったら…

すぐにメーターボックス内のバルブを閉め、東海村指定給水装置工事事業者(村公式ホームページに掲載)に修理を依頼してください。修理にかかる費用は個人負担となりますので、くれぐれも水道管の凍結にはご注意ください。

水道管の凍結を防ぐには…

4つの「凍結防止策」を紹介します！

- ①**水抜きをする** 冷え込みが厳しい時は、必ず水抜栓の操作を行う。※中途半端に回すと水漏れが続く仕組みのため、開け閉めの際は最後までしっかりと回す。
- ②**水を流したままにする** 水抜栓がない場合は、蛇口から水を少しだけ流したままにする。※流した分の水については料金がかかるため、出し過ぎに注意する。
- ③**水道管を保温する** 露出している水道管や蛇口は、市販の発泡スチロール製保温材や電気式の凍結防止帯(いずれもホームセンター等で購入可能)を巻き付ける。※布類は水分を含んで余計に凍結するため、保温材として使用しない。
- ④**メーターボックス内を保温する** メーターボックスの中に、水道メーターを保護するように保温材(発泡スチロールや布切れなどを、ぬれないようにビニール袋に入れたもの)を詰める。※検針時に取り出しやすいよう、小袋に分けておく。